

令和4年度 入学試験問題

社 会

※試験開始のチャイムや合図があるまで開かないこと

〔注意事項〕

1. 問題用紙は、10ページまでである。
2. 解答は、すべて別紙の解答用紙の所定欄に記入すること。
3. 解答用紙への記入は、試験開始後に記入すること。
4. 解答用紙には出身中学校・受験番号・氏名を必ず記入すること。
5. 試験開始の30分後から退場はできるが、解答用紙は必ず裏返して退場すること。
6. 問題用紙は、各自で持ち帰ること。

常 磐 高 等 学 校

1 友樹さんは、わが国の政治の歴史について調べ、表を作成した。表をみて、各問に答えよ。

(表)

時代	政治
古代	大化の改新が始まり、天皇や貴族中心の政治となる。①大宝律令によって律令国家体制が整えられ、より天皇の権力が強くなる。794年に②平安京に都が移される。藤原氏を中心に摂関政治が行われるようになるが、後に院政となる。
中世	鎌倉幕府が始まる。鎌倉幕府に対して、権力を取り戻そうとする後鳥羽上皇が③承久の乱を起すが、鎮圧される。しかし、④元寇をきっかけにして鎌倉幕府の権力は衰え、南北朝時代が始まり、室町幕府に取って代わられるようになった。
近世	豊臣秀吉が、天下を統一する。⑤豊臣秀吉の死をきっかけに関ヶ原の戦いがおき、戦いに勝利した徳川家康が以後、260年以上続く⑥江戸幕府を成立させる。しかし、黒船の来航により政治の改革が求められ、王政復古の大号令のもと天皇中心の政治に戻り、明治政府が成立する。
近代	富国強兵を掲げ、西欧にならった国づくりを目指した日本は、⑦日清戦争・日露戦争の勝利で列強諸国への仲間入りを果たし、韓国併合を行うなど領土を広げていった。

問1 下線部①について、このことと最も関係が深い人物を、次の1～4から一つ選び、番号を書け。

- 1 藤原道長 2 中臣鎌足 3 天武天皇 4 藤原不比等

問2 次の□内は、下線部②についてまとめたものである。①、㊦の()にあてはまるものをそれぞれ一つ選び、記号を書け。

794年に①(㊦) ㊦(㊦) 桓武天皇 ㊦(㊦) 聖武天皇 が㊦(㊦) ㊦(㊦) キリスト教 ㊦(㊦) 仏教) との関係を持ち、律令体制を立て直すために都を平城京から平安京に移した。

問3 次の□内は、下線部③のできごとのあと、鎌倉幕府が行った政策をまとめたものである。

[P] にはあてはまる語句を、[Q] にはあてはまる都道府県名を書け。

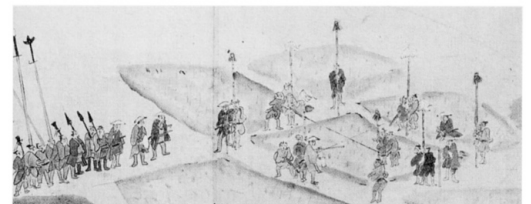
朝廷を監視するため [P] を [Q] に設置した。

問4 下線部④について、この戦いのあと、御家人たちは幕府に対して不満を持つようになる。その理由を「恩賞」の語句を使って書け。

問5 下線部⑤の人物が行った政策について、次の各問に答えよ。

(1) 次の写真Iは確実な年貢の取り立てのため、〈写真I〉

田畑を調査する政策の様子である。この政策名を書け。



(松本市立博物館蔵/長野県)

(2) 豊臣秀吉が行った刀狩の目的を、その対象となった身分を明らかにして書け。

問6 友樹さんは、下線部⑥の各将軍の行った政策について調べた。次の1～4のできごとを年代の古い方から順に並べ、番号で答えよ。

- 1 徳川吉宗 とくがわよしむね 目安箱 めやすばこを設置して、庶民の意見を政治に取り入れようとした。
- 2 徳川家光 とくがわいえみつ 鎖国体制 さこくを完成させ、外国との貿易を制限した。
- 3 徳川慶喜 とくがわよしのぶ 大政奉還 たいせいほうかんを行い、政権を朝廷に返した。
- 4 徳川綱吉 とくがわつなよし 生類憐みの令 しょうるいあわれを制定し、庶民の生活に大きな影響を与えた。

問7 下線部⑦のあとに結ばれた条約の内容にあてはまるものを、次の1～4から一つ選び、番号を書け。

- 1 朝鮮の独立承認 りやうとうと遼東半島 たいわん、台湾 かつじょうの割譲 ばいしやうきん。日本への賠償金 テール 2億両 (約3億円) の支払い。
- 2 日本の韓国に対する保護権 みなみまんしゅう、南満州の鉄道 そしやくの利権の承認。遼東半島南部の租借権 そしやくの譲渡。
- 3 アメリカの領事裁判権 りやう じさいばんけんの承認 かんぜい じしゅけん、関税自主権 かんぜい じしゅけんの不保持。
- 4 満州国の承認と遼東半島の返還。

2 香織さんは、近代以降のわが国と世界のおもなできごとをカードにまとめた。カードをみて、各問に答えよ。

〈カード〉

<p>A 1925年には、治安維持法 <small>ちあんいじ</small>の制定によって国による言論弾圧 <small>げんろんだんあつ</small>が行われた一方、①普通選挙法 <small>ふつうせんきよほう</small>が制定された。</p>	<p>B 1929年に、②世界恐慌 <small>せかいききょうこう</small>が起き、世界各国で経済的な打撃を受けることとなった。</p>
<p>C 1945年にポツダム宣言 <small>じゅだく</small>を受諾し、その後GHQのマッカーサーの指導のもと、平和主義、基本的人権の尊重、〔 X 〕を三本の柱とする日本国憲法 <small>にほんこくけんぽう</small>を完成させた。</p>	<p>D 1950年に朝鮮戦争 <small>ちやうせんせんそう</small>が起き、のちの自衛隊 <small>じえいたい</small>となる警察予備隊 <small>けいさつよびたい</small>が組織された。</p>

問1 〔 X 〕にあてはまる語句を書け。

問2 次の□内は、下線部①について説明したものである。(a)、(b)にあてはまる語句を正しく組み合わせたものを、下の1～4から一つ選び、番号で答えよ。

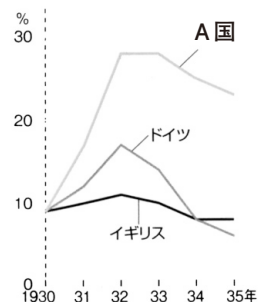
普通選挙法 ふつうせんきよほうによって満 (a) 以上のすべての (b) に選挙権 せんきよけんが与えられた。

- 1 (a)は20歳、(b)はすべての男女 2 (a)は20歳、(b)はすべての男子
- 3 (a)は25歳、(b)はすべての男女 4 (a)は25歳、(b)はすべての男子

問3 右の資料Iは、下線部②以後の各国の失業率 しつぎやうりつを表している。次の①、②にあてはまる内容をそれぞれ答えよ。

- ①A国の国名 ②A国が行った政策

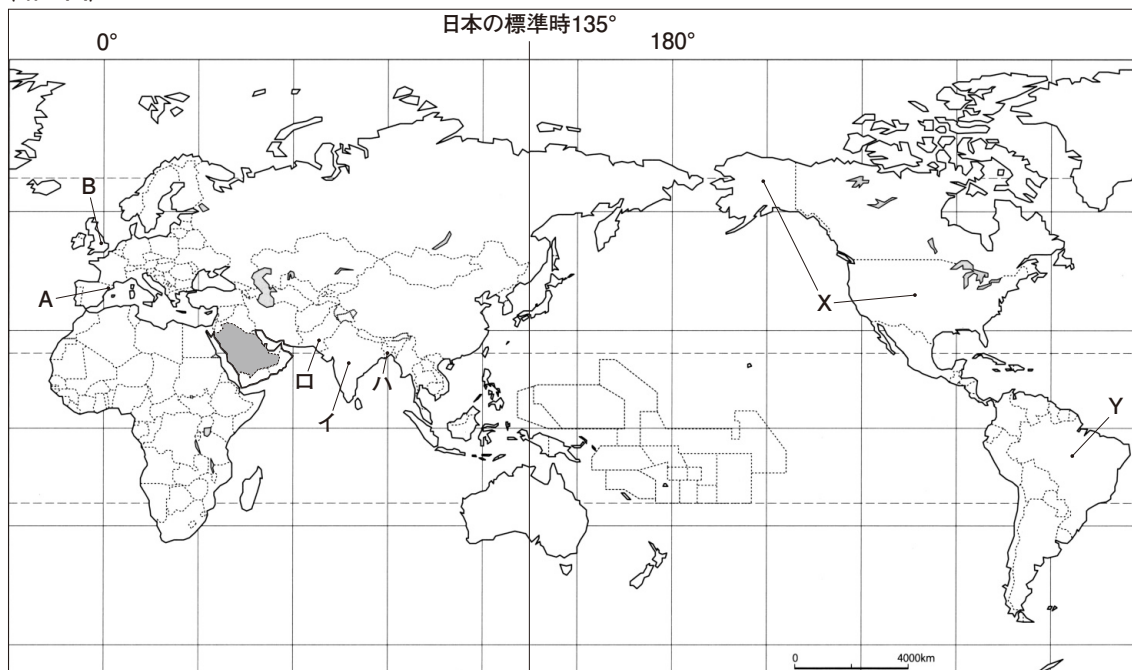
〈資料I〉各国の失業率



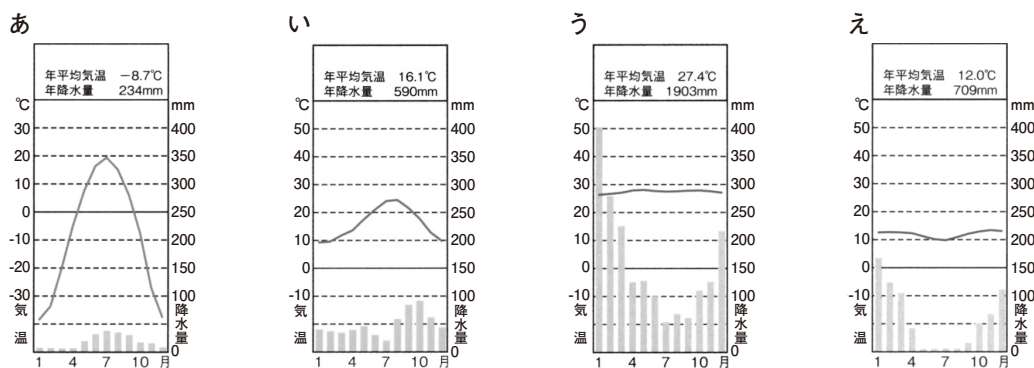
(『近現代日本経済史要覧』より引用)

3 正子さんは、世界の州の特色について調べるため、略地図を作成し、資料を集めた。
略地図と資料をみて、各問に答えよ。

〈略地図〉



問1 略地図のAの都市の雨温図を、次のあ～えから一つ選び、記号を書け。



(平成27年「理科年表」から作成)

問2 略地図の○で示された国において、およそ9割が信仰している宗教の様子を表している写真として正しいものを次の1～4から一つ選び、番号を書け。

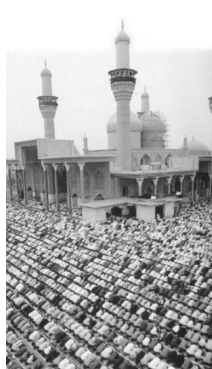
1 仏教(大乘)



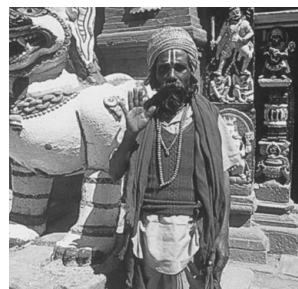
2 キリシト教(カトリック)



3 イスラーム



4 ヒンドゥー教



問3 日本が2月3日午前10時のとき、略地図のBの都市の日時を書け。

問4 下の□内は、正子さんと直人さんが、略地図Xの国の人種・民族構成について、資料Iをもとに会話した内容の一部である。(a)にあてはまる語句を書け。また、(b)にあてはまる語句を漢字2字で書け。

正子： 資料Iから、略地図Xの国には、さまざまな民族が移り住んでおり、移民としてやってきたヨーロッパの人々が多数を占め、ヒスパニックのような(a)語を話すメキシコや南アメリカ州からの移民も増えているのがわかるね。

直人： 資料Iのように、アフリカ系の民族が増えているのはどうしてかな。

正子： これは19世紀ごろまでに、アフリカから南部の広大な綿花畑の(b)としてつれてこられた背景があるからだよ。

〈資料I〉
略地図Xの国の人種・民族構成

合計 3億875万人

ヨーロッパ系 63.9%

ヒスパニック 16.3%

アフリカ系 12.3%

アジア系 4.7%

ネイティブアメリカン 0.7%

その他 2.1%

(「US Census 2010」から作成)

問5 下のノートは、正子さんが産業の視点からイ～ハの国とYの国について、まとめたものである。
 (c)にあてはまる内容を、資料II、IIIから読み取り、「労働力」の語句を使って書け。また、(d)にあてはまる語句を書け。

〈ノート〉

〈資料II〉イ～ハの国の主な輸出品の内訳

国	輸出総額 (億ドル)	輸出品	金額 (億ドル)	割合 (%)
イ	2896 (2012年)	石油製品	7.7	18.2%
		機械類	7.7	
		ダイヤモンド	6.8	
		貴金属	5.3	
		その他	54.3	
ロ	246 (2012年)	繊維品	7.6	35.4%
		衣類	17.1	
		米	6.6	
		その他	33.3	
ハ	131 (2007年)	衣類	7.5	71.5%
		その他	21.0	

(「UN Comtrade」から作成)

〈資料III〉Yの国の輸出品の変化

年	輸出総額 (億ドル)	輸出品	金額 (億ドル)	割合 (%)
1970年	27	鉄鉱石	7.7	
		綿花	5.8	
		コーヒー豆	45.7	35.9%
		その他	45.7	
2012年	2426	鉄鉱石	8.4	12.8%
		肉類	8.0	
		大豆	7.1	
		砂糖	5.2	
		自動車	5.0	
		原油	4.9	
		その他	47.2	

(「UN Comtrade」から作成)

【考えたこと】

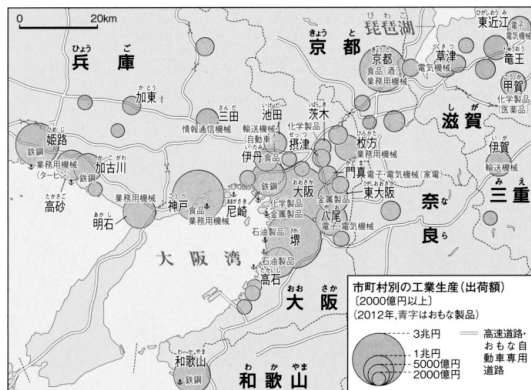
イ～ハの国と比べたYの国に共通する特色は、今後経済発展によって大きな市場が生まれると期待されるなかで、(c)を得られることである。このことは、Yの国の輸出品の変化から、(d)企業の工場の移転が進んでいることを示しており、鉄鋼や自動車などの重化学工業の発展につながっている。

4 誠さんは、日本の様々な地域の特徴について調べ、資料集を作成した。資料集をみて、各問に答えよ。

〈資料集〉

工業からみた近畿地方について

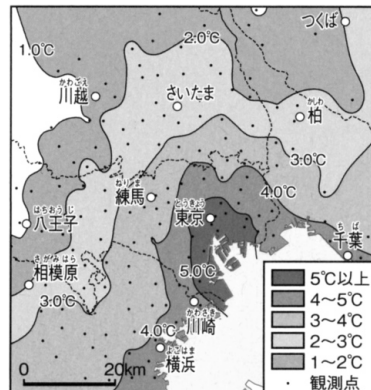
〈資料Ⅰ〉 阪神工業地帯のおもな工業と出荷額



(平成24年「工業統計表」から作成)

気候から見た関東地方について

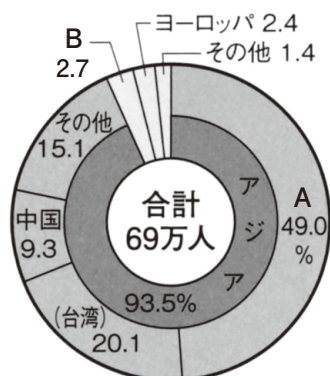
〈資料Ⅳ〉 朝5時の平均気温の分布



(2006年12月~2007年1月「広域METROS研究会資料」から作成)

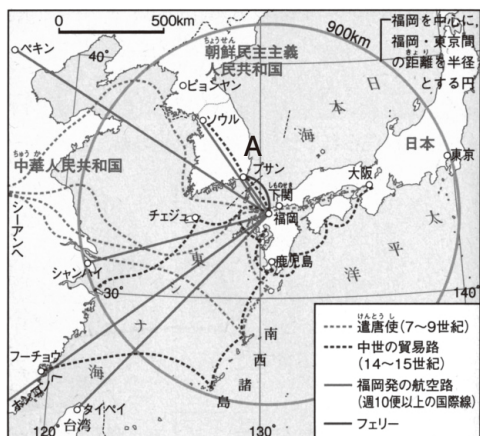
交通からみた九州地方について

〈資料Ⅱ〉 福岡空港を利用する訪日外国人の国・地域別割合



(2013年「法務省資料」から作成)

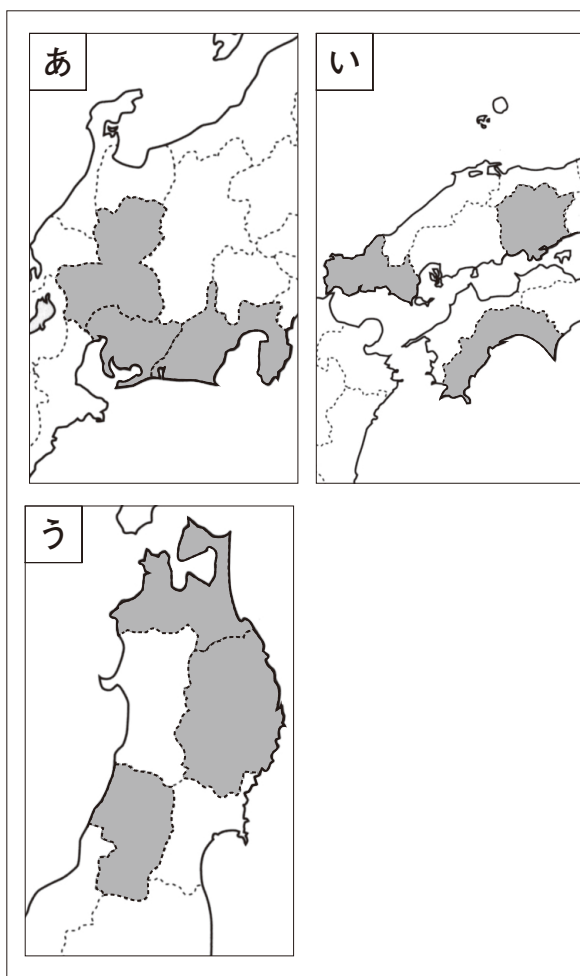
〈資料Ⅲ〉 九州地方の位置とAなどの大陸との結びつきの歴史



(2013年「法務省資料」から作成)

農業からみた三つの地方について

〈資料Ⅴ〉 各地方の特色がみられる三つの県



問1 資料Ⅰの都道府県のうちから、下の□内の二つの条件にあてはまる都道府県を選び、その都道府県名と県庁所在地名を書け。

条件1：市町村別の工業生産3兆円以上の円が臨海部に面している都道府県
 条件2：都道府県名と県庁所在地名が異なる都道府県

問2 資料ⅡのA、Bの国名として適切なものを、次の1～6からそれぞれ一つ選び、番号を書け。また、資料ⅢのようにAの国と福岡市にある博多湾が古くから大陸との貿易港として発展した理由を、「周りを志賀島などに囲まれているので」の書き出しで、「季節風」の語句を使って書け。

- 1 朝鮮民主主義人民共和国 2 タイ 3 マレーシア
 4 大韓民国 5 ブラジル 6 アメリカ合衆国

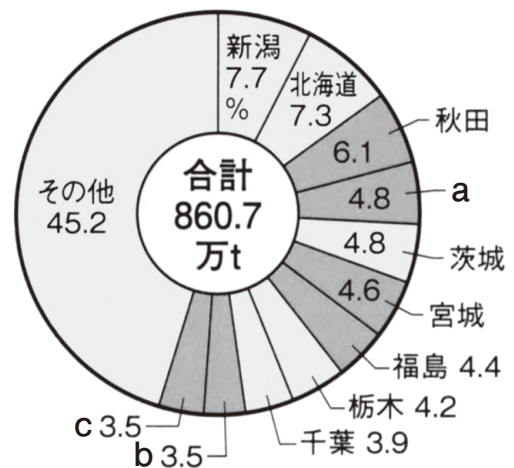
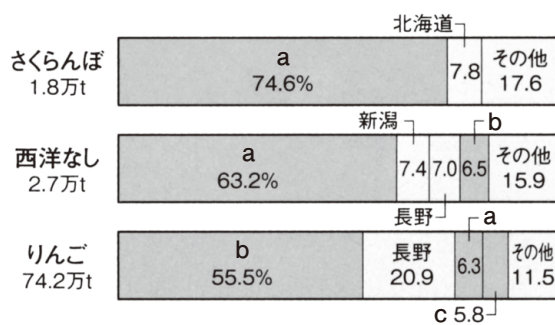
問3 下の□内は、誠さんが資料Ⅳから読み取れることをもとにまとめたものである。(ア)～(ウ)にあてはまる語句を書け。

資料Ⅳから、ビルや商業施設が集中する東京の中心部では、気温が周辺地域よりも高くなる(ア)現象がみられる。これは、水や緑の少ない地域や、自動車やエアコンなどの(イ)が多い地域で発生しやすくなる。また近年は、せまい地域にとつぜん短時間の大雨をもたらす(ウ)豪雨が、関東地域のいたるところで起こっていることも考えられる。

問4 誠さんは、資料Ⅴのあ～うの○で示す県について、資料Ⅵ、Ⅶを作成した。資料Ⅵ、Ⅶのa～cの全ての県を含む地方を、資料Ⅴのあ～うから一つ選び、記号を書け。

〈資料Ⅵ〉おもな果物の生産（2013）

〈資料Ⅶ〉米の生産（2013）



(資料Ⅵ、Ⅶは、2013年「農林水産省資料」から作成)

- 5 健太さんは、「グローバル化の進展と多様性社会」というテーマでレポートを作成した。レポートを読んで、各問に答えよ。

〈レポート〉

私たちの暮らしは、世界とのつながりがなくては成り立たない。近年では、コミュニティ機能を持つウェブサイトである（ A ）を活用し、世界各国の人々と交流するなど、私たちの社会や生活は変化している。例えば、国際社会における①平和主義について、議論が行われるようになったり、②司法参加では、諸外国のように国民が利用しやすい司法制度を実現するために改革が行われたりしている。海外で生産する③企業も増えるなど、④経済に大きな影響を与えている。また、民間による国際支援も医療、貧困対策、農業、技術支援、環境保護など、多様化しており、⑤国際社会に貢献している。

私たちは、グローバル化が進む社会を生きていくために、多様な価値観の人々が互いに相手の文化や考えを尊重する力や、人種、性別、年齢などに一切関係なく、すべての人々が自分の能力を活かしていきいきと働ける社会を目指していけるよう努力しなければならない。

問1 レポートの（ A ）にあてはまるものを、次の1～4から一つ選び、番号を書け。

- 1 メディア・リテラシー 2 ノーマライゼーション
3 セーフティ・ネット 4 ソーシャル・ネットワーキング・サービス

問2 下の□内は、下線部①に関する資料Ⅰについて、健太さんが調べ、まとめたものである。㉑、㉒の（ ）にあてはまるものをそれぞれ一つ選び、記号を書け。

〈資料Ⅰ〉

日本は、「国際法上この権利を保有しているが、行使できない」という考えであったが、2014年に㉑（あ 個別的自衛権、い 集団的自衛権）を閣議決定した。政府は、すべての主権国家には自衛権があり、「自衛のための必要最小限度の㉒（あ 戦力、い 実力）」という見解にいたっている。

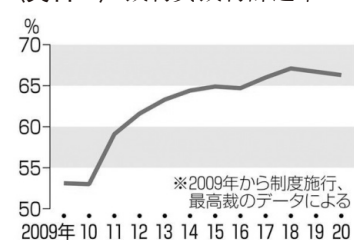
問3 下の□内は、下線部②について、健太さんが司法制度について調べ、まとめたものである。〔 〕にあてはまる内容を、資料Ⅱと資料Ⅲから読み取れることと関連づけて、「参加率」の語句を使って書け。

〈資料Ⅱ〉

	2010年	2018年
公判前整理手続き期間（平均）	5.4カ月	8.2カ月
審理日数（平均）	4.2日	6.4日

（出典 毎日新聞データから作成）

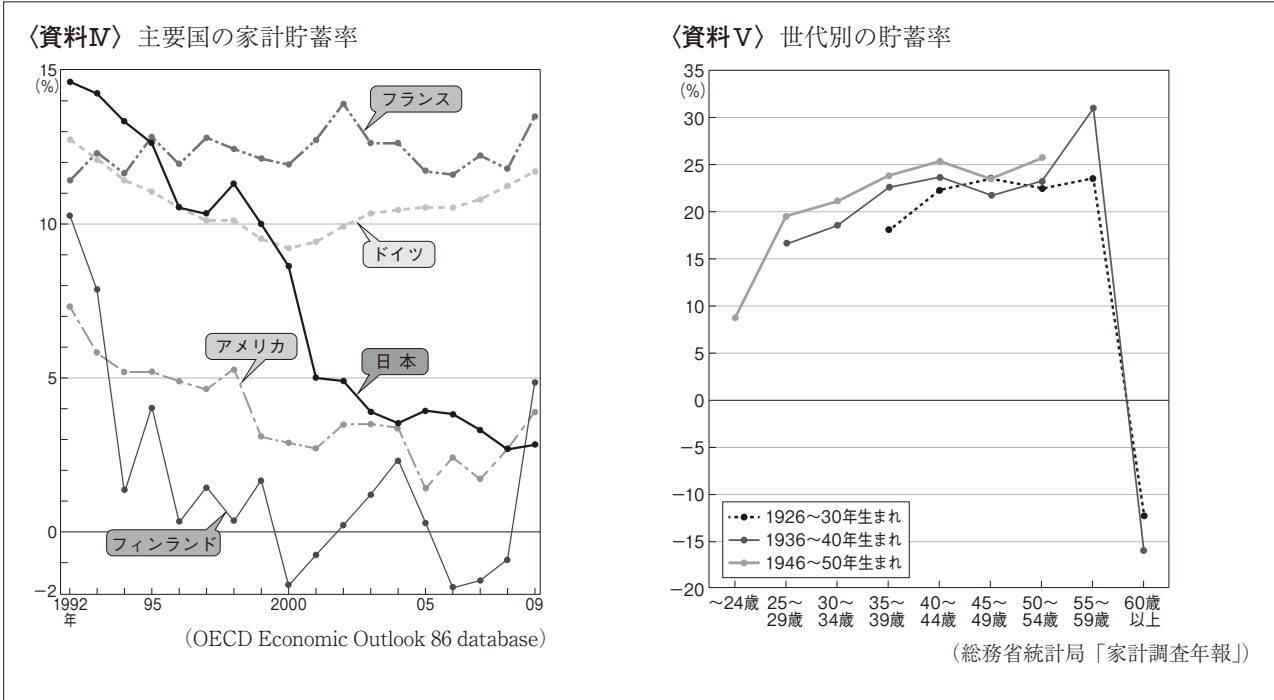
〈資料Ⅲ〉 裁判員裁判辞退率



司法制度の課題の一つとして、資料Ⅱと資料Ⅲで示す裁判の傾向から、裁判員裁判は、〔 〕と考えられる。そこで、私たちは司法に関心を持ち、司法のあり方について考えていくことが大切である。

問4 下の 内は、下線部③に関する資料Ⅳ、Ⅴについて、健太さんたちが会話した内容の一部である。〔 X 〕にあてはまる内容を、「退職後」と「生活」の語句を使って書け。また、(Y) にあてはまる語句を書け。

加奈： 資料Ⅳから、日本の家計貯蓄率が低下し続けていることがわかるね。
 雄太： なぜ、日本の家計貯蓄率が低下し続けているのかな。
 健太： それは、資料Ⅴから、〔 X 〕しているからだよ。
 雄太： なるほどね。日本の抱える課題の一つが要因になっているんだね。
 健太： あと、貯蓄率は、貯蓄額÷家計の所得のうち (Y) や社会保険料を除いた、個人が自由に消費や貯蓄に使える部分を可処分所得の数字を使って出してるよ。



問5 下の 内は、下線部④について、健太さんが、政府が行う財政政策の一部をまとめたものである。㉠～㉣の () にあてはまるものをそれぞれ一つ選び、記号を書け。

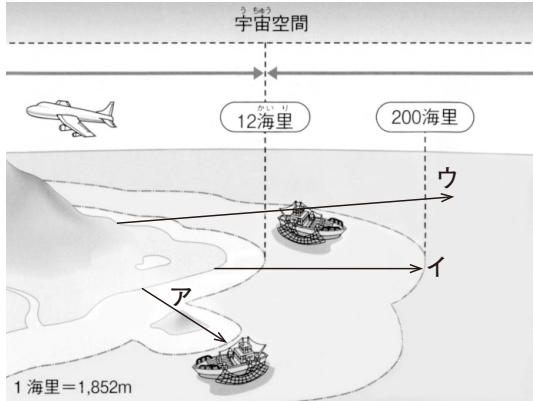
政府は、経済成長率が高い好況の時は、㉠ (a 増税, b 減税) を行ったり、公共事業などの歳出を㉡ (a 減らす, b 増やす) ことで景気を調整する。それ以外にも政府は、民間企業が市場を通して供給しない公共財を供給している。このような役割を㉢ (a 所得の再分配, b 資源配分) という。

問6 健太さんは、下線部⑤について調べ、図を作成した。(1), (2)に答えよ。

(1) 「領海」を示すものを、図の**ア**～**ウ**から一つ選び、記号を書け。

(2) 主権国家として認められる権限の一つを、図と資料Ⅵをみて、「排他的経済水域」、「資源」、「自国」の語句を使って書け。

〈図〉



〈資料Ⅵ〉 岩船沖油ガス田採掘の様子



(出典 石油資源開発株式会社より)

6 下の会話文は、太郎さんとさちこさんが、「安心して暮らせる社会」をテーマに学習した際、資料集をもとに会話した内容の一部である。会話文を読み、各問に答えよ。

太郎



女性の就業者数の資料Ⅰから、〔 **A** 〕ことが読み取れるので、女性の〔 **B** 〕進出が進んでいることがわかるね。

さちこ



女性の〔 **B** 〕進出が進む日本では、今後、どのような取り組みが求められるのかな。

太郎



国や企業が行っている取り組みである、資料Ⅱと資料Ⅲを見つけたよ。この資料Ⅱと資料Ⅲを見ると女性の就業率の推移が資料Ⅰのようになる要因がわかるね。

さちこ



そうだね。その要因とは、〔 **C** 〕ために女性が就業しやすくなっているね。女性が、自分の希望に合った働き方ができるようになるといいね。

太郎



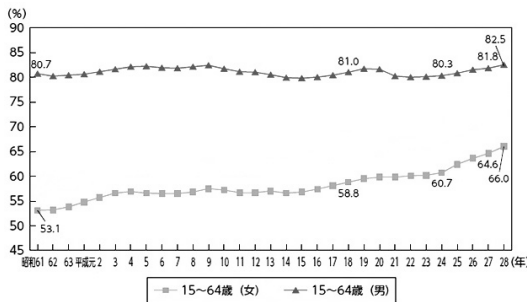
そうだね。わたしたちも、将来働く際には、自分の能力を発揮して、自分が社会で何を実現したいのかを考え、資料Ⅳのような、男性も女性も求める雇用形態で仕事していくことが大切になってくるね。

問1 会話文の〔 A 〕にあてはまる内容を、資料Ⅰから読み取り書け。また、〔 B 〕にあてはまる語句を書け。ただし、同じ記号には同じ語句が入る。

問2 会話文の〔 C 〕にあてはまる内容を、資料Ⅱと資料Ⅲから読み取り、「国」、「企業」、「女性」の語句を使って書け。

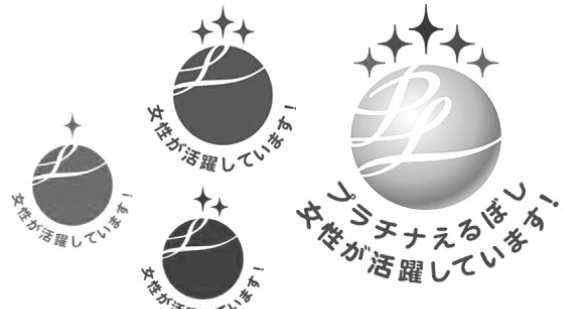
問3 会話文の下線部について、資料Ⅳの〔 D 〕にあてはまる内容を書け。

〈資料Ⅰ〉女性の就業率の推移



(総務省「労働力調査(基本集計)」より作成)

〈資料Ⅱ〉女性活躍推進企業認定制度



「えるぼし認定」とは、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(以下、「女性活躍推進法」)に基づき、一定基準を満たし、女性の活躍促進に関する状況などが優良な企業を認定する制度です。
また、えるぼし認定企業のうち、より高い水準の要件を満たした企業は「プラチナえるぼし認定」を受けることができます。
(出典 厚生労働省ホームページから作成)

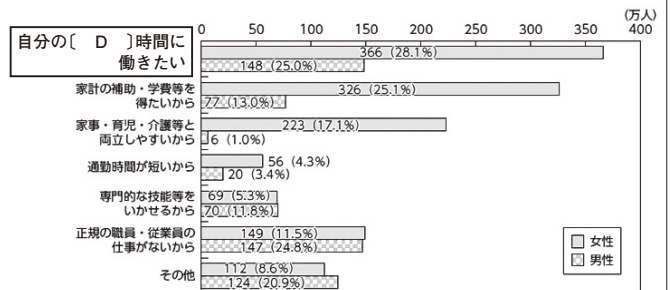
〈資料Ⅲ〉エルボシ認定企業の推移

	認定企業数	認定段階1	認定段階2	認定段階3
H28.6.30	105	0	27	78
H29.6.30	360	3	119	238
H30.6.30	630	2	212	416
R1.6.30	870	5	306	559

「えるぼし認定」の段階は3段階あり、5つの評価項目(1.採用、2.継続就業、3.労働時間等の働き方、4.管理職比率、5.多様なキャリアコース)のうち、えるぼしの基準を満たしている項目数に応じて取得できる段階が決まります。(5つ(全て)の基準を満たす:3段階目、3~4つの基準を満たす:2段階目、1~2つの基準を満たす:1段階目)

(出典 厚生労働省ホームページから作成)

〈資料Ⅳ〉現職の雇用形態について主な理由(男女別)



()内の%は、男女それぞれにおいて、現職の雇用形態について主な理由別内訳の合計に占める割合を示す。
(総務省「労働力調査(詳細集計)」(平成28年)より作成)